



### 学校応援団活動について

学校・家庭・地域が一体となって子どもの育成に取り組むために、小中学校を支援し、学校と地域が向き合った子どもが豊かにのびのびと成長できる地域づくりを進める事業です。公民館・福祉ひろばがコーディネーターとなって地域と学校をつなぐパイプ役になっています。

### 学校応援団員を募集しています！！



寿地区では、『地域の子どもは地域で育てる・子どもは寿の宝』を合言葉に、地域と学校が連携して子どもたちを育て、子どもたちも学校と地域からより多くのことを学ぶ環境をつくるために、寿地区学校応援団を組織し活動をしています。そして、この活動の中では、多くの地域ボランティアの皆様の協力が不可欠です。

子ども達の学習支援や伝統文化の継承のお手伝いをしてくれるボランティアの方を募集しています。子どもたちに教えながら楽しく活動してみたい方はぜひ寿公民館（Tel 58-2038）まで連絡をお願いします。



## さと山体験学習

▼足場の悪い上り坂を慎重に歩きました



▲木の伐採を見学しました



▼自分たちで材木を切り名札を作りました



寿財産区のきずなの森（旧学有林）で寿小学校5年生を対象に、治水・山林の役割を学ぶ現地学習として、里山体験学習を実施しました。トレッキング、林業体験、名札づくり、きのこ取りなど盛りだくさんの内容で、子どもたちは一日自然に触れ楽しみました。

今回、寿財産区、寿さと山くらぶ、一般ボランティアの大勢のスタッフの協力がありました。ありがとうございました。

## 5年生代掻き、田植え体験学習



5月19日と23日に寿小学校5年生が田んぼの代掻き、田植え体験学習をそれぞれ行いました。鉢伏ファームの皆さんのご協力により昔ながらの方法で体験学習を行うことができました。おいしいお米ができるよう、子ども達は泥だらけになりながらも一生懸命代掻き、田植えを行っていました。

農業の担い手が減少している時代ですが、実際に体験してみることで子どもたちが農業に関心を持ち、将来への視野を広げるきっかけになったのではないのでしょうか。

## 2年生豆腐作り学習

J A松本ハイランド職員の皆さんを講師に、地域ボランティアの方々を手伝っていただきながら2年生を対象に豆腐作り学習が行われました。

コロナ感染防止対策として児童、ボランティア含む全員がマスク着用、消毒を徹底し、ひとつひとつ協力しながら丁寧に作業しました。

調理後は完成した豆腐、おからを持ち帰り各家庭でおいしくいただきました。

空いている時間でJAの方から地産地消について学びとても充実した一日となったと思います。



## クラブ活動支援

6月からクラブ活動支援を行ってきました。今年は、ニュースポーツ、バドミントン、マレットゴルフ、編み物・手芸、文化箏、クラフト・バンド・工作に地域の皆さんが講師として関わっていただきました。



▲ニュースポーツ、囲碁ボールの指導

▼マレットゴルフの指導

